

# 安来市体育協会だより

第 5 号

平成 27 年 1 月 20 日発行

## 受賞おめでとうございます

平成25年度安来市体育協会総会において次の皆様が表彰されました。

本会では、安来市のスポーツ振興並びに体育協会の運営に多大な貢献をなし、他の模範となる個人及び代表を表彰しています。

今回の受賞者は、地域スポーツの普及および競技力の向上に貢献された皆様方でございます。

今後も本市のスポーツの発展にご尽力を賜りますようお願いいたします。



### 石井豪広様

長年にわたり広瀬地区において広瀬少年剣士会の指導者として数多くの少年剣士を育成してきた。

安来市剣道連盟においては要職を務め、安来市全体においても剣道の普及・発展に尽力されています。

### 太田清美様

広瀬町における「フェンシング競技」の一層の普及のため、「広瀬町フェンシング協会」の設立につとめ、また、新安来市となった後も、市全体の普及活動に努力した。行政にたよらない「フェンシング競技」の育成を目指し、「広瀬町フェンシング教室」を設立し、現在も先頭に立ち育成・普及に尽力されています。

### 瀧山満廣様

安来地区柔道連盟に所属し、安来市少年柔道教室の講師として長年にわたり、小学生・中学生・高校生を数多く指導し、優秀な選手を育て、柔道を通じて少年の健全育成に尽力されています。

### 杉原若葉様

2012全日本ジュニアオールスター東西対抗戦（高校選抜）、2013全日本ジュニアオールスター東西対抗戦（高校選抜）に出場し、また、平成25年度全国高校選抜タイ（バンコク）遠征に参加した。そして、安来高等学校女子バレーボール部主将として安来高等学校を3年連続全日本バレーボール高等学校選手権出場に導いた。今後の活躍に期待しています。

### 井山創太様

安来市立第三中学校を平成24年度中国大会3位で全国大会に、そして、平成25年度中国大会準優勝、全国大会ベスト8に導いた。個人的にも、平成25年度全国大会で優秀選手賞を、そして第27回JOC大会で優秀選手賞を獲得した。今後の活躍に期待しています。

## 活動内容 & 紹介

### スポーツ少年団

### 今年度前半の活動報告

安来剣道スポーツ少年団 江戸 宣文

スポ少の稽古は、小中学生全員で論語を素読することから始まります。立派な社会人になることを目的とし、全国大会出場を目標にしています。

7月、県予選団体で小中学生共に勝ち上がり、日本武道館での全国大会にそろって出場。中学生は警視庁機動隊チームに勝利するなどし、3回



戦進出。小中学生でチームを組む県警察大会では3年ぶりに優勝。9月、大阪での都道府県対抗少年大会の県選抜5人に小学生2人、

中学生1人がそれぞれ選ばれ、県代表として出場。10月、宮崎市で行われた小中大学生、指導者でチームを組む全国道場対抗大会に出場。県予選で優勝し出場。県予選で個人優勝し、小学生個人戦にも出場した錦織を先鋒、安来一中から全中に出場した江戸を次鋒に擁し、2人が全ての試合で二本勝ちを収め、初戦茨城県代表に3-1で勝利するも、大阪府代表に2-2本数差で敗退。私たち指導者自身が更に精進する必要性を痛感し、子どもたち、指導者共に決意を新たに、今年度後半の稽古、活動に取り組んでいます。(詳しくは「ブログ、GAMBA!安剣」でご覧いただけます)

## 第10回岡山市・安来地区 バレーボール交流会に参加して

十神レインボースポーツ少年団保護者 飯橋 文子

今年の夏、安来地区小学生バレーボール連盟と岡山市スポーツ少年団バレーボール部が行っている交流大会に参加しました。今年は岡山市で二日間にわたって行われました。岡山市のチームは昨年ファミリーマートカップで全国優勝した“大元”をはじめレベルの高いチームが多く、十神レインボーは6チームと対戦し一勝することが出来ました。

また、Vリーグ岡山シーガルズバレーボール教室にも参加させて頂き第一線で活躍されている選手の方からの指導を受け子供たちも貴重な体験をしました。

そして、10周年記念で大会後祝賀会も開かれ余興で子供たちがパラパラ安来節を披露するなど岡山のチームの子供たちと楽しいひと時を過ごすことが出来ました。バレーボールを通じて交流を深めることが出来ました。



## 「感謝～勝利での恩返し」

平成26年度保護者会長 大江 将幸

今年度赤江ファイターズは赤江野球スポーツ少年団として誕生してから40周年の節目を迎えました。8月には記念式典を執り行うことができました。

今回の記念事業を執り行うにあたり改めて実

多くの方に支えられて現在の姿があるということを実感しました。創立以来の団員・指導者・保護者をはじめ、常に見守り応援して下さる地域の方々、体協・連盟ほか関係団体の皆様など数えきれないほどの方々の支えのもと、我々は活動させていただいていると実感いたしました。改めて御礼を申し上げます。ありがとうございます。

そして、その中で脈々と受け継がれてきた礼儀正しさや挨拶、最後まであきらめず全力でプレーする姿勢は今後も守り続けていきたいと思えます。

表題は赤江ファイターズのスローガンです。



## 「友のために」

社日ドジョーズ野球スポーツ少年団

僕たち「社日ドジョーズ野球スポーツ少年団」名前はとても長いですが「社日ドジョーズ」「ドジョーズ」と呼んでください。社日小学校の社日っ子で構成されたチームです、なぜ「どじょうなの?」「ドジャースじゃないの?」よく間違えられますが、どじょうの「ドジョーズ」です。社日公園から安来節のどじょう掬いを振って付けたみたいですが、どじょうのように粘って守り、するすると進塁する野球です。今年の活動は、新春ランニングから始まり、TV出演(某局)、各種大会参加、大納涼会(BBQ)お泊り合宿、親子対決です、忘れられない思い出づくりです。でも、僕たちの最大ニュースは暑い時期にありました一緒に野球をしていた仲間のことです、その仲間のために、キャプテンを筆頭にチーム一丸となり、秋の大会で優勝しました。こんなドジョーズを僕たちは大好きです。



## 競技部

### ふしぎな握手の力

安来市体育協会バドミントン部 富田 益司

日本では毎日でもおじぎとか会釈をする、握手を求められることはほとんどない。

武道は試合前に挨拶として礼（おじぎ）から始まり礼で終わる。

自分はバドミントンをするので礼ではなく試合前と試合後に握手をする。

色々な握手がある。ただタッチをするだけの人、キチンとする人、握手と同時に「お願いします」と言う人、では手の感触はどうだろうか。手の平がグローブみたいに大きい人、逆に少し強く握ったら折れそうなくらいにほっそりとした指の女性、とっても手が冷たい人等々、それぞれに個性のある握手と手だ。「握手がカッコイイ」と思ったことがある。バドミントンのダブルスの試合をテレビで見ていた時だった。対戦相手との握手ではなく負けたペアが試合後に握手する姿だった。対戦相手より失敗が多くて負けてしまった。だが、パートナーの頑張りに対して敬意を表わす。さらに試合に負けたことに対して、二人の心の中のイヤな気持ちを握手がスッキリと洗い流しているように見えた。握手という小さな厚意（おもいやりのある気持）がこれからの二人の大きな力、大きな助けとなるように感じた。今日、負けても握手という一つの形を区切りとして新しい明日に向えばいいのではないだろうか。

### 「飛躍の一年!!」

安来市剣道連盟事務局 井上 健

新年明けましておめでとうございます。安来市剣道連盟では、昨年7月の少年剣道講習会、8月の安来市剣道大会、11月のどじょっこカップ剣道大会といった主要年度行事を無事終えることができました。運営にご協力いただいた関係者、少年剣士保護者の皆様にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

当連盟は日頃から安来市での少年指導に力を注いでおりますが、昨年はその中でうれしい話題がありました。まず7月には、安来一中の江戸彰吾君が島根県中学校総合体育大会個人の部で見事優勝し、8月の全国中学校大会に出場されました。



また、9月に開催された全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会には、江戸君が中学生団体の部に、安来スポーツ少年団の実重奏映君と錦織孝基君が小学生団体の部に、島根県の代表メンバーとして選出され、全国の強豪を相手に堂々と戦いを繰り広げております。彼らのように活躍する選手が今後続くよう、今年も会員皆で安来の剣道を盛り上げていきたいと思っております。

### 交流を深めてみませんか

安来市ビーチボール協会

近年、健康づくりへの関心が高まるとともに、スポーツに対するニーズも多様化しています。私たちビーチボール協会は、子供から高齢者まで楽しめる「いつでも、どこでも、だれとでも」をスローガンに掲げ、コミュニティスポーツとして活動しています。年齢を問わず体力、健康づくりの生涯スポーツ。仲間づくり、生きがいづくりとして親しまれています。

さあ、みなさん私達と一緒に白と緑のボールを追いかけ、こち良い汗を流してみませんか。

そしてボールを通じて多くの方々と交流を深めてみませんか。

安来市ふれあいビーチボール大会を年2回6月と12月に行っています。

今年は6月1日に第23回目を市民体育館で開催し、12月14日に第24回大会を開催しました。

### 太極拳へのお誘い

安来市太極拳協会 稲田 良造

太極拳といえば、数十年前、ビールメーカーのCMで放映されたのをきっかけに一躍ブームになりました。私達は山陰太極拳連盟(700名程度)の一員として、松江の本部から来て頂き、伯太、広瀬、安来地区の6教室で週1回指導を受けています。

太極拳は中国の河南省温県陳家溝という村で生まれた自警団の武術で、中国全土に広まる中で中国の経路理念と結びついて「気功としての武術」と発展してきたものです。

気功とは気の流れを調整するためのレッスンで、これを武術に応用したものが太極拳であり、気の流れを整える効果に最も適した運動といえます。何の道具も使わず、呼吸と意念と動作の三つを一致させ、「気」の流れの調整をすることにより、呼吸器系統、消化器系統にいい影響を与えてくれます。また、腰を軸とした円運動と絶え間ない重心移動が骨格、筋肉、関節を鍛錬し、バランス感覚をも養ってくれます。足腰強化は老後への健康の貯え、介護予防として是非体験してみてください。

## 気軽にできるグラウンド・ゴルフ

安来市グラウンド・ゴルフ協会 宮本 薫

市グラウンド・ゴルフ協会では年間5回の大会を運動公園の陸上競技場で実施しております。グラウンド・ゴルフは誰にでも出来る簡単な競技です。子どもから高齢者までプレーが可能です。力を出す場面、集中力が試される場面いろいろあり簡単ながら変化に富んだプレーが楽しめます。会員以外の方でも自由に大会に参加出来ます。地域を超えて、参加者同士が和気あいあいと交流できるのも楽しみの一つです。4月、5月、6月、9月、10月と気候が良い時期に大会を開催しております。今年は1400名強の参加がありました。賞品も盛りたくさん用意し楽しんで貰っております。楽しみながら体力維持、地域交流などなど。元気な貴方、グラウンド・ゴルフやってみませんか。来年も又、沢山の人が集って盛大な大会が出来る事を願いつつ活動しております。



## 地域振興部

## 広瀬地区体育協会

事務局 喜多川

広瀬地区体育協会では、毎年の恒例事業として、ソフトテニス大会、卓球大会、バレーボール大会、野球大会、体育大会、健康ウォーク、グラウンド・ゴルフ大会を開催しており、スポーツを通じた地域の方々の健康増進と交流の場となっています。

その中で、今年度も中学生や高校生が進んで片付けやコート整備の手伝いを行う姿や、地域の方が仮装をして大会を盛り上げ、参加者を楽しませてくださる姿が見られました。



スポーツを通じて積極的に地域行事に関り、地域住民として自分たちが出来ることを進んで行う姿に、関係者をはじめ地域の方々も喜びと心強さを感じています。

今後も、幅広い年代層が競技と交流を楽しみながら地域の連帯感を深めていただくことを期待し、より多くの方が参加出来るような工夫をしていきたいと考えています。

## 社日地区体育協会

渡部 隆

社日地区体育協会は、健康で文化的な町『社日』を目指して次世代を担う子供たちを育てます。具体的には、自治会代表の理事・委員さん、社日交流センター、社日小学校教育後援会等の他団体と連携し、計画・協議して総合事業部と健康事業部の2事業部が活動を展開します。

社日体育協会の三大事業は地区運動会、スポーツ大会、健康ウォークです。今回は運動会についてご紹介を致します。社日の運動会の特徴は三つあります。

第一は、「裸足の運動会」です。地域のご協力で平成18年に社日小学校校庭の芝生化を行い裸足の運動会は8年目を迎えました。参加者全員が裸足で一日を芝生の感触を楽しみながら競技を行います。

第二は、「新しい競技種目」です。運動会の華と言えば年代別で開催される「総合リレー」ですが、小学生が選出できない自治会もあり、参加選手10名の合計の年齢が400歳以上にルールを変更して「400歳総合リレー」を開催しています。他の競技も毎年、競技内容の反省、見直しを行い次年度への改善を行っています。

第三は、「中学生ボランティア」が競技役員として参加です。毎年30名程の参加があり大人の役員以上の自発的な気配りで対応しています。

社日の運動会は、若い世代と地域の方と一緒に活動し、次世代を担ってくれる子供たちを見守っていける交流の場です。



〒692-0011 安来市安来町1337-1  
安来市体育協会（安来市民体育館内）  
Tel 0854-23-1923（兼ファックス）  
E-mail: taikyuu@yasugi-reserve.0ch.biz